

だるまちゃんとあそぼ!



かこさとし 作品展



©Kako Research Institute Ltd. 1967,1968,1972

2017年11月14日火—12月10日日

[開館時間] 10:00—19:00(入場は閉館の30分前まで) [休館日] 月曜日

会場

藤沢市民ギャラリー 常設展示室

観覧料

無料

(主催) 藤沢市、藤沢市教育委員会 (特別協力) 有限会社加古総合研究所

(協力) 株式会社偕成社、株式会社小峰書店、株式会社瑞雲舎、株式会社童心社、株式会社福音館書店、

東京ガス株式会社 神奈川西支店、公益財団法人藤沢市みらい創造財団

(後援) 神奈川新聞社、株式会社ジェイコム湘南、藤沢エフエム放送株式会社

だるまちゃんとあそぼ! かこさとし作品展

この度、藤沢市民ギャラリーにおいて、「だるまちゃんとあそぼ！ かこさとし作品展」を開催いたします。

90歳を過ぎた現在も活発な創作活動を行っている絵本作家、かこさとし。今年刊行50周年を迎えた「だるまちゃん」シリーズ、『からすのパンやさん』を始めとする「おはなしのほん」シリーズ、物語絵本や科学絵本、伝承遊びに関する本等、世に送り出した著作は600冊を超えます。藤沢に40年以上在住し、2016年には藤沢市総合市民図書館の開館30周年を記念した直筆画が寄贈されるなど、本市にも深い縁のある作家です。

かこさとしが絵本を制作するきっかけとなったのは、20代から関わったボランティア活動（セツルメント福祉運動）で出会った子どもたちとのふれあいでした。以来、絵は子どもたちとのコミュニケーションツールになり、遊びの現場から得たアイデアを基に次々に作品が生まれました。その創作の根底には、子どもたちが幸せであるように、また子どもたちの暮らす世界が平和であるように、という彼の強い願いが一貫して流れ続けているのです。

今、世界各地で紛争やテロが頻発し、貧困やいじめが蔓延するなど、子どもを取り巻く環境は決しておだやかであるとは言えません。さまざまな友達と遊びながら、思いやりや創意工夫を覚えていくだるまちゃんの姿に、子どもの明るい未来への一端を見出だす方も多いのではないでしょうか。

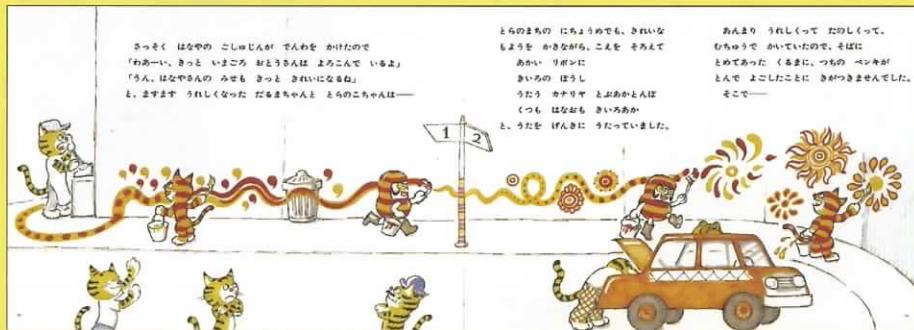
本展では、この「だるまちゃん」シリーズを中心に、絵本原画（複製含む）や絵画作品約40点を紹介します。親子三世代にわたって読み継がれるかこさとしの作品を通じて、次の世代に残したい大切なものは何かをこの機会に考えてみませんか。



『からすのパンやさん』(偕成社)



『どろぼうがっこう』(偕成社)



『だるまちゃんととらのこちゃん』(福音館書店)



[かこさとし]

1926年（大正15年）、福井県今立郡国高村（現越前市）生まれ。東京大学工学部卒業後、民間会社の研究所に勤務しながら、セツルメント福祉運動、生活文化活動に従事。退職後、東京大学、東京都立大学、横浜国立大学等で児童文化教育論、児童行動論を講義。この間、絵本・紙芝居・物語等の創作と著述を行い伝承遊びの調査研究を行った。「かわ」「ゆきのひ」「とこちゃんはどこ」「マトリヨーシカちゃん」「はははのはなし」「あなたのいえわたしのいえ」「ことばのべんきょう（全4巻）」「海」「地球」「宇宙」「人間」「加古里子 絵本への道」（以上、福音館書店）、「からすのパンやさん」「どろぼうがっこう」（以上、偕成社）などの著作がある。2008年、「伝承遊び考1～4」（小峰書店）で菊池寛賞受賞。2013年、越前市に「かこさとしふるさと絵本館 研（らく）」開館。2017年8月、越前市の武生中央公園が、かこさとし監修により再整備完成。工学博士、技術士（化学）。

撮影：鈴木藍

関連イベント

●オープニング式典

日時: 11月14日(火)

10:30～

会場: 藤沢市民ギャラリー ロビー

●おはなし会

かこさとしの絵本作品を、
藤沢市図書館のおはなし会
ボランティアの皆さん
が読んでくれます。

日時: 11月18日(土)

①11:00～

②13:00～

(30～40分間)

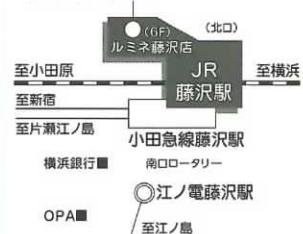
会場: 藤沢市民ギャラリー ロビー

参加
無料

申し込み
不要

当日会場に
お越しください。

藤沢市民ギャラリー



会場のご案内

藤沢市民ギャラリー

（藤沢市藤沢438-1 ルミネ藤沢店6階 TEL0466-26-5133）